

# 校長室だより

万人の福祉のために  
真実と慈愛と献身を



日本福祉大学附属高校 2019年11月1日

## 体育祭 小雨の中、熱戦を繰り広げました

10月8日、体育祭を実施しました。朝から曇り空、一時は雨に見舞われましたが、クラス対抗リレーや部活対抗リレーなどでは全力で競い合い、見物の生徒は精一杯の声援を送るなど、雨雲を吹き飛ばす熱戦を繰り広げました。本校名物？の1分間クラスパフォーマンスでは、各クラスが創意工夫して演じ、楽しませてくれました。



## 一人一人が輝ける学校に

10月16日、後期生徒会役員選挙が行われ、新役員が決定しました。1年6名、2年4名の若い執行部です。公約として、卒業式や入学式の生徒会企画の成功や、生活しやすい環境づくりを始め、被災地支援などにもとりくんでいきたいなどが語られました。ある人は「一人一人が輝ける学校にしたい」と決意を語ってくれました。頑張ってください。前執行部の諸君ご苦労様でした。

○台風19号による被害は広範囲に及び、元の生活を取り戻すには多大な労力と時間と費用がかかりそうです。本校でも先月防災訓練を実施しましたが、一層の防災意識を持つ必要性を感じました。一刻も早い復旧を心から願います。

○そんな中、ラグビーで日本選手の活躍が被災地だけでなく日本中を元気づけてくれました。ある選手の言葉「自分たちが頑張ることで被災者の方々が元気になってくれれば」と。「誰かのために」私たちの学校の合言葉と通じます。

○サッカー部は来年度の県リーグ1部昇格を決めました。吹奏楽部は中部日本吹奏楽コンクールで県代表に選ばれ、浜松の本大会に出場しました。大多数が1年生です。今後が楽しみです。陸上や水泳も個人の上位入賞が見られました。

○今年も日本人ノーベル賞受賞者が出ました。吉野彰さん。科学に興味を持つきっかけになったのは小学生の時に読んだ「ロウソクの科学」とか。吉野さん「チャレンジし続ければ、とんでもない発見ができる」と、あきらめず挑戦し続けることの大切さを語られたのが印象的でした。

○今、読書週間の真っただ中(10/27~11/9)。1947年、戦争の傷跡の残る中、「読書の力によって、平和な文化国家を作ろう」という目的で、定められたとのこと。私も1年に100冊を目標に読んでいます。最近読んだ本は「Butterfly」(17歳のシリア難民少女がリオ五輪で泳ぐまで) 著者ユスラさんのパフライが来年、東京で見られるかもしれません。

## 学年懇ご苦労様でした

台風で延期になっていました学年懇談会(1,2年)が、26日(土)開催されました。全体会では、私から、学校の様子や新入試への対応について報告し、他の教員から私学助成の状況説明と署名協力の訴えがありました。その後、学年毎に集まり「コース選択について」(1年)、「大学入試共通テストや12月の修学旅行について」(2年)説明を行いました。

## 被災地支援募金

生徒会執行部は先月も、以前から続けていた熊本地震募金を玄関前で行いました。今回台風19号で大きな被害のあった地域にも支援を広げていけるといいですね。



### 11月の予定

- 11月1日(金) 6限交通安全教育・学年集会
- 〃 3日(日) 英語検定二次
- 〃 6日(土) 公開研究授業
- 〃 9日(土) 第4回公開見学会
- 〃 10日(日) 福祉大学附属推薦入試
- 〃 12日(火) 期末試験週間
- 〃 13日(水) 私学弁論大会
- 〃 16日(土) PTA役員会(東海キャンパス)  
東海キャンパス公開見学会
- 〃 19日(火)~22日(金) 期末試験
- 〃 ㉓(土) 高文連郷土芸能部門県大会(知立)
- 〃 30(土) 第5回公開見学会

